

⑮ 公開実用新案公報(U)

昭63-47289

⑯ Int. Cl.⁴

G 04 B 37/14
G 12 B 9/08

識別記号

庁内整理番号

A-7620-2F
Z-6947-2F

⑰ 公開 昭和63年(1988)3月30日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑱ 考案の名称 スタンド機構付き小型電子機器

⑲ 実 願 昭61-138884

⑳ 出 願 昭61(1986)9月10日

㉑ 考 案 者 上 野 滋 規 東京都西多摩郡羽村町栄町3丁目2番1号 カシオ計算機株式会社羽村技術センター内

㉒ 出 願 人 カシオ計算機株式会社 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号

㉓ 代 理 人 弁理士 町田 俊正

㉔ 実用新案登録請求の範囲

側端面に係止部が設けられた機器本体と、この機器本体の側端面に一端が支点として回動可能に取り付けられ、他端が前記機器本体に係止部に係脱可能に係止され、この他端を前記係止部から引き出したときに前記一端を支点として回動し、前記機器本体に対して所定角度に位置規制され、前記機器本体を傾斜保持するスタンド機構とを具備してなるスタンド機構付き小型電子機器。

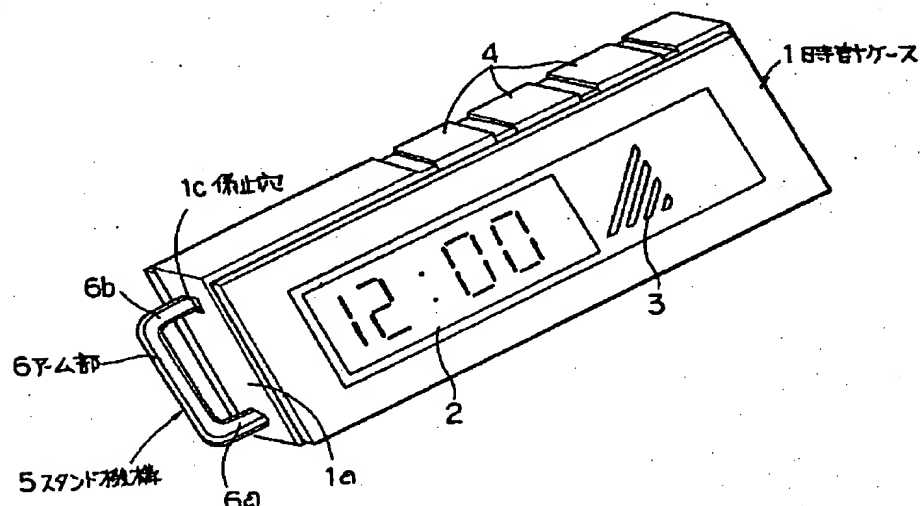
図面の簡単な説明

図はこの考案をポケットタイプの時計に適用し

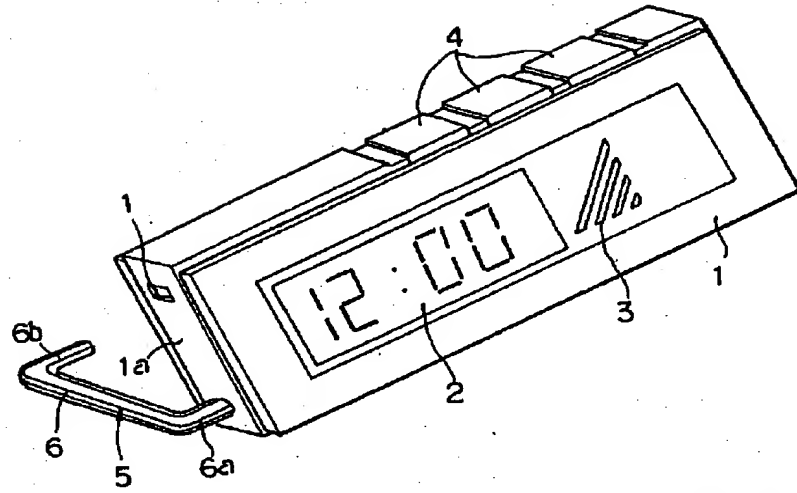
た場合の一実施例を示し、第1図は携帯時の時計の外観を示す斜視図、第2図は時計を立て掛けて使用する場合の外観斜視図、第3図は時計ケース内の要部を示す斜視図、第4図はスタンド機構の要部斜視図、第5図は回動規制板によるアーム部の規制状態を示し、第5図Aは携帯時の状態を示す図、第5図Bはスタンドとして使用する状態を示す図である。

1……時計ケース、1a……係止穴、5……スタンド機構、6……アーム部、7……コイルスプリング、8……回動規制板。

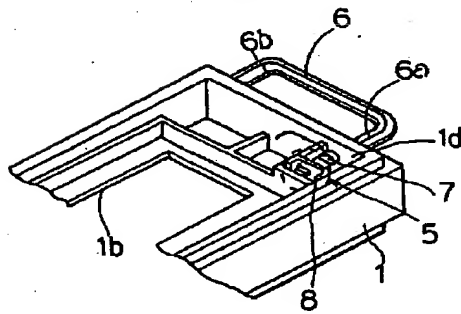
第1図



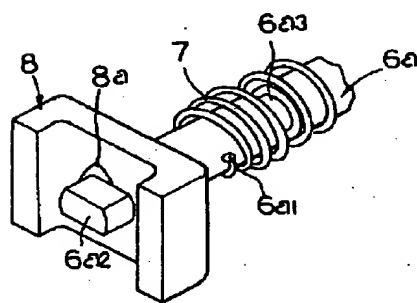
第 2 図



第 3 図



第 4 図



第 5 図

